

Gmail のプライバシーについて

Gmail は広告収入で成り立っているため、受信したメールは Gmail のサーバによって自動的に解析され、メールの内容に関連する広告が表示される仕組みになっています。

利用者のメールを解析することに対しプライバシーの侵害ではないかという意見がありますが、メール解析は一般的な迷惑メールのフィルターなどでも行われており、この処理は人間がチェックしているわけではなく機械的に自動で行われています。

以下は Gmail の「Gmail とプライバシーの詳細」サイトに掲載されている内容の抜粋です。

Google では、主なウェブメールサービスと同様にスパムフィルタやウィルス検出の目的で Gmail メッセージのテキストをスキャンしています。関連性のあるテキスト広告や他の関連情報を配信していますが、このプロセスはすべて自動化されており、人間がチェックすることはありません。

～～省略～～

電子メールのスキャンによって収集した情報を第三者に伝えることはプライバシーの侵害となります。Google ではこのようなことは一切なく、広告表示のプロセスで取得した電子メールの内容や個人情報を第三者に公開することはありません。

詳細は以下の URL を参照してください。

<http://mail.google.com/mail/help/intl/ja/more.html>

なお、本学では教育機関向けの「Google Apps Education Edition」を利用していますので、広告は表示されません。